

祝 創立70周年
令和2年度 9月号



咲かせよう大正の花 つなげよう大正の未来

台東区立大正幼稚園

HP: <https://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1380011>



たくさん歩こう

園長 北村 恵

7月中は天気の良い日が続いていましたが、梅雨が明けたとたん、熱中症が心配になる暑い日の連続となりました。1学期は水遊びがあまりできなかったため、今年も夏休み中の絵本貸出日に、親子で自由に使える水遊びのコーナーを用意しました。

各クラス大勢の親子が園に来て、絵本を借りたり水遊びをしたり、周年の装飾で使う絵を描いたりすることを楽しむ姿が見られました。今年は帰省ができないからと、ほぼ毎回通われる方もいました。いつもと違う夏をどう過ごそうかと、きっと皆さん工夫されていたのではないかと思います。しかし、暑い中、なかなか外に出ることができず家にいる時間も多かったことでしょう。

今年度6月に、3か月近い自粛期間が明けて、子供たちの幼稚園生活が再開されました。久しぶりに会った子供たちは、身長も伸びて一回り大きくなったように感じましたが、気になることもありました。それは、体の使い方です。何もないとこで転ぶ、鬼ごっこで走っているときに上手に止まれない、椅子に座っているときに姿勢が保てない、片足で立って靴が履けない、疲れやすいなどです。多分、体幹が弱くなっていたせいではないかと考えます。子供たちは大人のように筋トレをしなくても、幼稚園に通い、友達と一緒に遊ぶ中で、自然に立ったりしゃがんだり、歩いたり走ったりして、筋力がついていきます。家庭では、あまり体を動かさなくても遊べてしまうため、筋肉を使う機会が少なくなったのではないかと思います。2学期、幼稚園では意識的に体幹を使う活動を入れ込んでいきたいと考えていますが、ご家庭でもぜひ、意識的に歩く機会を増やしてみてください。歩くことで体幹が強くなります。体幹の育ちは、細かい指先の動きや脳の発達にも影響します。

2学期はさらに、今までなかなかできなかった、様々な体験活動を、安全に気を付けて取り入れていきたいと思っています。9月にはさっそく、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、一昨年からお来られている、和太鼓奏者の江上溜羽先生と、陸上のパラリンピアンである、春田純選手にご指導をお願いしています。様々な人との関わりや、幼稚園だからこそできる体験を、子供たちにたくさん味わわせていきたいと思っています。

最後になりましたが、70周年の素敵なロゴマークが決まりました。うさぎ組の竹村周真さんのお母様の作品です。貼り絵で作られていて、両手のひらを広げて花を表現し、70にかけて7色の虹をかけてくれたそうです。他にも沢山の素敵な作品が集まりました。それらの作品は周年の記念誌に載せるとともに、式典当日にロゴギャラリーを作って飾りたいと思っていますので、どうぞお楽しみにしてください。